

オーディオインターフェース (I/F) は大別して2種類です

ひとつは音楽制作や音響測定で使うもので、その特徴はマイク入力などのアナログ入力機能を持っていること、すなわち AD(Analogue to Digital)変換機能を持っていることです (下記1, 2)。

もうひとつは PC オーディオのように、オーディオの世界で用いられるもので、専らデジタルの音楽ソースをアナログ信号に変換する、すなわち DA(Digital to Analogue)変換が主な任務になります (下記3, 4, 5)。

前者をオーディオ再生用として利用することは可能ですが、逆は不可です。この点に注意が必要です。一般的に言えば後者に高価な製品が多いようです。

- 1 E-MU 0404 USB 2.0 インターフェース
24bit/192Hz A/D-D/A コンバータを搭載
サンプリング周波数：44.1、48、88.2、96、176.4、192kHz を録音と再生でサポート
ただし、175.4/192kHz は PC 版のみでサポート、しかしその際、ダイレクトモニタリング機能、MIDI、光デジタル入力は無効となり、ステレオ入出力のみ有効
- 2 アクフェーズ DG-48
A/D コンバーター 24bit/44.1、88.2、176.4kHz
D/A コンバーター 24bit/32～192kHz
- 3 Styleaudio CARAT-PERIDOT
D/A コンバーター 24bit/192kHz 対応 (TI 社 PCM1793)
USB 1.1 コントローラ 16bit/44.1、48kHz
- 4 DR. DAC2
D/A コンバーター 24bit/192kHz 対応
USB 2.0 コントローラ 24bit/96kHz 対応
- 5 アクフェーズ DC-801
D/A コンバーター 16～24bit/32、44.1、48、88.2、96kHz
(HS-Link 接続時のみ 176.4、192kHz に対応)

以上